

景観形成基準チェックリスト（建築物）

記入者：		
場 所：		該当ゾーン：

区分	景観形成基準	ゾーン区分					チ エ ツ ク 欄	具体的な取組み または工夫の内容
		市 街 地	中 心	市 街 地	工 業 地	田 園		
位置 及 び 規 模	・眺望点からの眺望を妨げないこと。	<input type="checkbox"/>						
	・山稜の近傍にあっては、稜線を遮らないこと。	—	—	—	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	・道路、河川等公共的な空間に接する部分は、歩行者等に対する圧迫感、威圧感等を緩和すること。	<input type="checkbox"/>						
	・建築物の周辺には、できる限り空地を確保すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	※	※		
	・歴史的な建造物等に近接する場合は、歴史的景観の保全に配慮すること。	<input type="radio"/>						
	・水辺に近接する場合は、水際線を遮らないこと。	※	※	※	※	※		
形態 及 び 意 匠	・建築物全体として調和がとれていること。	<input type="radio"/>						
	・周辺の景観と調和すること。	<input type="radio"/>						
	・道路、河川等公共的な空間に接する部分は、歩行者等に対する圧迫感、威圧感等を緩和すること。	<input type="radio"/>						
	・歴史的な建造物等に近接する場合は、伝統的な意匠を継承し、又はその歴史的な建造物等と調和する形態及び意匠とすること。	<input type="radio"/>						
色彩	・周辺の景観に調和する彩度及び明度の色彩とすること。	<input type="radio"/>						
	・地域の特性に配慮した色彩とすること。	<input type="radio"/>						
材 料	・外壁には、できる限りその地域で産出した材料又はその地域で伝統的に使用されている材料を用いること。	<input type="checkbox"/>						
	・外壁には、経年により景観を損なうことのないよう耐久性に優れた材料を用いること。	<input type="radio"/>						
敷 地 の 緑 化	・敷地内は、周囲の自然との調和に配慮し、できる限り緑化すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	・緑化に際して、形状又は樹勢の優れた既存の樹木がある場合は、保存又は移植により、修景に活用すること。	<input type="radio"/>						
	・樹木による緑化に際しては、周囲の景観及び植生と調和し、その地域で親しまれている樹種を選択すること。	<input type="radio"/>						

区分	景観形成基準	ゾーン区分					チェック欄	具体的な取組み または工夫の内容
		市 街 地	中 心	市 街 地	工 業 地	田 園		
そ の 他	・敷地内に屋外駐車場を設置する場合は、街並み、隣接する敷地等との不調和が生じないようにすること。	○		○	○	○	○	
	・屋外照明を設置する場合は、夜間の景観を良好なものとし、かつ、過剰な光が周囲に散乱しないよう配慮すること。	□		□	□	□	□	
	・工事中は敷地の周囲の緑化、景観に配慮した工事塀等により、できる限り修景の工夫をすること。	□		□	□	□	□	
	・建築物に附帯する広告物は、建築物本体及び周辺の景観と調和する位置、規模、形態、意匠、色彩及び材料とすること。	○		○	○	○	○	
	・建築物の移転後の跡地は、周辺の景観と調和させること。	□		□	□	□	□	

○：良好な景観づくりのために景観形成基準を守る項目

□：良好な景観づくりのために景観形成基準を守る努力をする項目

※：より良い景観づくりのために配慮する項目